等級別職員数の公表（平成31年4月1日現在）

等級	基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		（人）	（%）	職名	（人）	（人）	（%）	段階
8等級	(1)参与、各部局等の部長、担当監、理事及び事務局長の職務 (2)福祉事務所長の職務 (3)教育委員会事務局の教育次長の職務 (4)消防本部の消防長の職務	23	1.9%	参与	1	23	1.9%	部長級
				部長	8			
				担当監	3			
				理事	7			
				事務局長	2			
				教育次長	1			
				消防長	1			
				計	23			
7等級	(1)各部局等の次長及び室長(会計室の室長を除く。)の職務 (2)会計管理者の職務 (3)消防署の署長の職務	33	2.8%	次長	16	33	2.8%	次長級
				室長	16			
				会計管理者	1			
				計	33			
6等級	(1)各部局等の課長、総括参事及び参事の職務 (2)会計室の室長の職務 (3)公の施設の長で規則で定めるものの職務	74	6.2%	課長	62	74	6.2%	課長級
				総括参事	9			
				室長	1			
				公の施設の長	2			
				計	74			
5等級	各部局等の課長補佐、総括主幹及び主幹の職務	118	9.9%	課長補佐	36	118	9.9%	課長補佐級
				総括主幹	51			
				主幹	17			
				園長	14			
				計	118			
4等級	各部局等の係長、総括主査及び主査の職務	221	18.5%	係長	74	221	18.5%	係長級
				総括主査	54			
				主査	79			
				副園長	10			
				教頭	4			
				計	221			
3等級	(1)各部局等の主任の職務 (2)消防本部の副主任の職務	407	34.1%	主任	300	407	34.1%	主任級
				副主任	2			
				再任用	105			
				計	407			
2等級	相当高度の知識又は経験を必要とする主事の職務	270	22.6%	主事	270	317	26.6%	主事級
				計	270			
1等級	定型的な業務を行う主事の職務	47	3.9%	主事	47			
				計	47			
	合計	1,193	100.0%					